

教育要覽

昭和 61 年度



萩市立図書館



110357837

萩市教育委員会

370
6





萩市民憲章

1. 美しい自然と 豊かな詩情のまち
萩をまもりましょう
1. 輝かしい歴史のうえに 新しい文化のまち
萩をつくりましょう
1. 明るい社会と のびゆく産業のまち
萩をそだてましょう

(市の花)



はぎ

萩市の地名そのものであり、野山にも多く群生しています。かれんな花は市民から親しまれています。



つばき

市内には銘木、古木など全国的にも珍しい原生林があり、萩の古名にも関係があるといわれています。

(市の木)



くろまつ

北浦海岸に多く、特に市内にはその歴史を物語る大木があり、泰然自若とした姿は萩市にふさわしいものです。

目次

I 萩市の概要	1
1. 萩市の沿革	1
2. 位置・面積	2
3. 人口の推移	3
4. 産業別就業者数	3
5. 一般会計決算の状況	3
II 萩市教育の基本方針	4
1. 萩市教育の基本方針	4
2. 昭和61年度重点目標	4
III 教育行財政	5
1. 教育委員会の機構	5
(1) 教育委員	5
2. 萩市教育委員会事務局・教育機関	5
(1) 所在地	5
(2) 事務局の組織	5
(3) 教育機関の所在地	5
(4) 職員	6
3. 教育財政	6
(1) 昭和61年度教育予算の概要	6
(2) 一般会計予算と教育費の割合	6
(3) 昭和61年度教育費内訳	7
IV 学校教育	8
1. 基本方針	8
2. 昭和61年度の重点目標	8
3. 昭和61年度重点施策	8
4. 教育指導	9
(1) 昭和61年度萩市小・中学校研究主題一覧	9
(2) 研究指定校	10
(3) 特殊教育	10
(4) 学校同和教育推進計画	11
5. 教職員・児童生徒	13
(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧	13
(2) 児童・生徒の推移	15

6. 学校保健・給食	16
(1) 学校保健	16
(2) 学校給食	17
7. 就学援助	18
8. その他	18
V 社会教育	20
1. 基本方針	20
2. 昭和61年度重点目標	20
3. 各種委員会	21
4. 社会教育関係団体	21
5. 学級・教室・講座	22
6. 芸術・文化活動	22
(1) 文化活動	22
(2) 社会教育施設	23
1. 公民館	23
2. 図書館	25
3. 郷土博物館	26
4. 松陰遺墨展示館	28
(3) 文化施設	28
(4) 文化財保護	29
7. 社会同和教育計画	31
8. 社会体育	33
VI 資料	34
1. 学校教育施設	34
(1) 市立学校	34
(2) 県立学校	35
(3) 私立学校	35
(4) 教員住宅	36
2. 社会教育施設	36
3. 社会体育施設	38
4. 文化施設	39
5. 指定文化財一覧	40

Ⅶ 学校位置図

I 萩市の概要

1. 萩市の沿革

萩市は、中国山脈に源を発した阿武川の下流に形成されたデルタ上に発達した都市であって、その中心となる旧城下町は、東南北の三方に余り高くない山岳と、その麓をめぐる阿武川下流の松本川、橋本川の清流に抱かれ、北は北長門国定公園たる海岸を含み、山と水の景色豊かな美しい土地である。

市内各所に発見される弥生式土器、大井地区の大小の古墳、大井、椿東地区の奈良時代の寺院遺跡、平安時代、鎌倉時代創建寺院の存在、戦国時代に石見国三本松城主吉見正頼が指月山下に別荘を構えた等の史実もあるが、近世初期毛利氏の築城により国史上に顕著な都市として登場した。

慶長9年(1604)毛利元就の孫、毛利輝元が、指月山に築城以来文久3年(1863)山口に藩庁を移すまで防長二国の首都として、城下町の繁栄を誇ること260年間であった。この間特に経世、学芸に優れた人を生み、ついに明治維新の大革新の中心人物を多数輩出したことはあまりにも有名である。

明治4年7月廃藩置県にあたり、山口県庁の支庁を米屋町下り筋に置き、明治22年4月町村制実施にあたり、萩町及び椿郷東分村、椿郷西分村、山田村の4自治体を置き、大正12年4月にこれらを合併して萩町を置いた。昭和7年7月1日市制を施行し、以来道路の整備拡張、上水道の布設、港湾、漁港の修築、社会福祉施設の整備拡充につとめ漸次近代的都市への面目を備えるに至ったが、昭和30年3月1日隣接の三見村、大井村及び日本海上の六島村、見島村の4村を編入合併して市域の拡大をみた。

現在、基礎産業施設の充実を重点として、道路や歴史的地区環境整備事業をはじめ、萩第一中学校の校舎改築、更に体育文化施設、田床山麓に建設予定のクラフトパーク(工芸公園)等の整備を進めている。一方現在の街路や武家屋敷の町並は江戸時代や明治時代の趣きをいたる所に色濃く残し、全国的にみても希少価値を持つ“緑と土塀のまちの萩市”である。

表紙説明

口羽家住宅

この建物は18世紀から19世紀初の建設で、萩藩の寄組士(1018石余)の家。大身の武士の居住地区であった堀内地区において、現在も旧藩時代の位置にそのまま主屋と表門がセットで残り、全国的にも比較的数少ない武家屋敷の一遺例として価値がある。

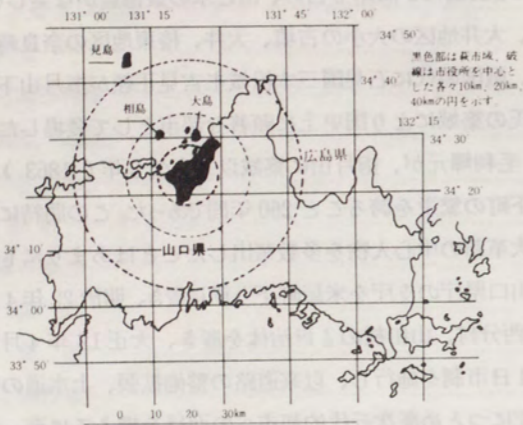
門は萩に現存するものとしては最も雄大な規模を有する長屋門で、片潜門の南側には門番所を置いていた。毛利家江戸屋敷の門を賜わり、移したものと伝えられる。

2. 位置・面積

方位	地点	極限経緯度	隣接地
東端	大井上七重東方	東経131° 30' 1"	阿武郡福栄村
西端	見島西縁	" 131° 7' 43"	日本海
南端	西木間鯨岳	北緯 34° 17' 56"	美祿郡美東町
北端	見島北縁	" 34° 47' 50"	日本海

市役所 萩市江向510番地 北緯34° 24' 19" 東経131° 24' 05"
資料：博物館調 陸地 東西18.07km 南北21.68km

萩市の位置



地区別面積

地区別	面積
総数	137.79 ^{km}
川内	9.00
椿東	25.00
椿	14.00
山田	32.00
三見	24.40
大井	18.00
大島	3.09
相島	2.58
横島	0.70
羽島	0.30
尾島	0.40
肥島	0.30
見島	7.85

(注) 総数は国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」昭51.10.1現在による。
内訳は概数。

萩市地区別図

(斜線はS30.3.1の合併地区)



3. 人口の推移

年別	世帯数	人口	年別	世帯数	人口
昭和7年	7,063戸	32,671人	昭和35年	13,248戸	56,831人
昭和10年	7,160	32,587	昭和40年	13,935	53,905
昭和15年	7,125	32,270	昭和45年	14,802	52,541
昭和22年	10,386	42,146	昭和50年	15,671	52,724
昭和25年	9,604	41,613	昭和55年	17,228	53,287
昭和30年	12,383	57,621	昭和60年	16,822	52,741

市制施行 昭和7年7月1日

(各年10月1日現在)

4. 産業別就業者数

区分	50年		55年	
	総数	比率	総数	比率
第1次産業	6,227人	25.0%	5,477人	20.9%
農業	3,222	12.9	2,396	9.1
林業	45	0.2	43	0.2
漁業水産養殖業	2,960	11.9	3,038	11.6
第2次産業	5,009	20.2	5,447	20.8
鉱業	39	0.2	10	0.0
建設業	2,035	8.2	2,612	10.0
製造業	2,935	11.8	2,825	10.8
第3次産業	13,666	54.8	15,274	58.3
卸売・小売業	5,588	22.4	6,387	24.4
金融・保険・不動産業	495	2.0	580	2.2
運輸・通信業	1,600	6.4	1,583	6.0
電気ガス水道料	181	0.7	204	0.8
サービス業	4,733	19.0	5,444	20.8
公務他	1,069	4.3	1,076	4.1
合計	24,902	100.0	26,198	100.0

5. 一般会計決算の状況

年度別	種別	歳入	歳出
昭和56年度		12,160,383千円	11,906,878千円
" 57 "		11,992,789	11,456,033
" 58 "		12,161,704	11,602,984
" 59 "		12,207,933	11,713,247
" 60 "		12,907,283	12,454,358

I 萩市教育の基本方針

1. 萩市教育の基本方針

わが国は、高度情報化、国際化、高齢化が進みつつあり、さまざまな社会的変化に対応する教育の実現が強く求められている。

このような現状の認識に立って、たくましく生きぬく青少年の育成と、自立と連帯により、希望と生きがいのある地域づくりに努めることがたいせつである。

われわれは、先人の築いた文化を継承するとともに、生涯を通しての学習が可能となるよう、基盤づくりをすすめる必要がある。

○豊かな人間性を根底とした、よりよき市民の育成をめざし、生涯教育の観点から学校教育・社会教育を推進する。

○教育条件の整備改善をめざし、施設・設備の充実と学習機会の拡充を図る。

2. 昭和61年度重点目標

- 学校教育目標の具現化と充実した教育活動の推進
- 一人一人が主体的に学習する意欲と能力の育成
- 豊かな人間性とたくましい気力、体力の育成
- 教職員の研修の充実
- 社会教育指導者の育成と資質の向上
- 社会教育関係団体の育成と援助
- 学習意欲の喚起を旨とする生涯教育の推進
- 社会教育施設の充実と活用
- 青少年の健全育成
- 文化財保護の啓発と芸術文化の振興
- 社会同和教育の拡充と深化
- 体育・スポーツをとおして、活力ある体力づくりと明るく豊かな生涯体育の推進
- 施設設備及び備品の整備とその活用

III 教育行財政

1. 教育委員会の機構

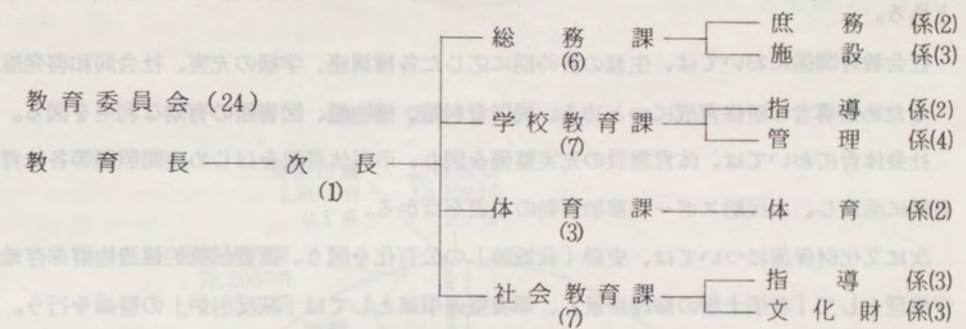
(1) 教育委員

役名	氏名	年齢	職業	住所	就任年月
委員長	長谷忠仁	51	水産加工業	萩市大字御許町90	57. 10
同職務代理	宮本泰男	70	高校講師	〃 椿4,161-7	54. 10
委員	岩崎三郎	56	電気店経営	〃 東田町14	59. 10
委員	古本光然	45	僧侶	〃 下五間町17	60. 10
教育長	池田正人	64		〃 南片河町73-2	57. 7

2. 教育委員会事務局・教育機関

(1) 所在地 萩市大字江向 510 番地 〒758 TEL 08382(5)3141

(2) 事務局の組織 ()内は職員数



(3) 教育機関の所在地 ()内は職員数

中央公民館(兼6)	萩市大字江向 495 番地の 4	(5) 3149
三見公民館(1)	萩市三見 2,393 番地	(7) 0004
大井公民館(1)	萩市大井 1,404 番地	(8) 0213
大島公民館(1)	萩市大島 105 番地	(8) 0584
見島公民館(1)	萩市見島 951 番地の 1	(3) 3005
見島総合センター(兼1)	萩市見島 951 番地の 1	(3) 3005
郷土博物館(4)	萩市大字江向 525 番地の 4	(5) 3142
図書館(3)	萩市大字江向 552 番地の 2	(5) 3143
松陰遺墨展示館(兼1)	萩市大字椿東 1,538 番地の 4	(2) 2410
市民館(6)	萩市大字江向 495 番地の 4	(5) 1234
萩市民体育館(2)	萩市大字椿 3,395 番地の 1	(5) 7311
萩市堀内体育館(兼1)	萩市大字堀内 127 番地の 6	(5) 9385
小学校(11校)(33)	うち中学校併置校 2校	
中学校(10校)(26)		

(4) 職 員

総 数	市 費 職 員		県 費 職 員		
	事務職員	給食ほか職員	指導主事等	事務職員等	教 員
446 人	48 人	48 人	6 人	38 人	306 人

3. 教育 財 政

(1) 昭和 61 年度教育予算の概要

昭和 61 年度予算の総額は、15 億 7,121 万 7 千円で前年に比べ 4 億 1,549 万 1 千円の増額で、一般会計予算の中に占る割合は 13.0% である。事業の主なもの、萩第一中の校舎改築、三見小及び明経中防球網設置等である。

そのほか、学校教育の振興にかかわるものとしては、教職員の研修を推進し、教師としての資質の向上を図る。

また、社会科資料の改訂を行い、郷土萩についての一層の理解を図り、郷土愛の精神の育成につとめる。

社会教育関係においては、生涯の各時期に応じた各種講座、学級の充実、社会同和啓発推進をはるため指導者の研修育成につとめる。民俗資料館、博物館、図書館の有効な利用を図る。

社会体育においては、体育施設の充実整備を図り、市民体育館をはじめ夜間照明等各体育施設を有効に活用し、市民総スポーツ参加運動の定着をはかる。

次に文化財保護については、史跡「萩城跡」の公有化を図り、重要伝統的建造物群保存地区の保存修理として「各所土塀の修理修景」、環境整備事業としては「萩反射炉」の整備を行う。又、文化財の愛護普及向上のため文化財説明板の設置を行う。

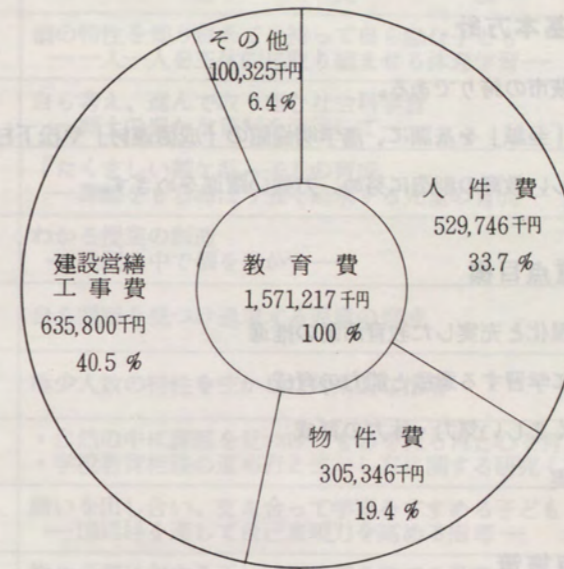
(2) 一般会計予算と教育費の割合

(単位 千円)

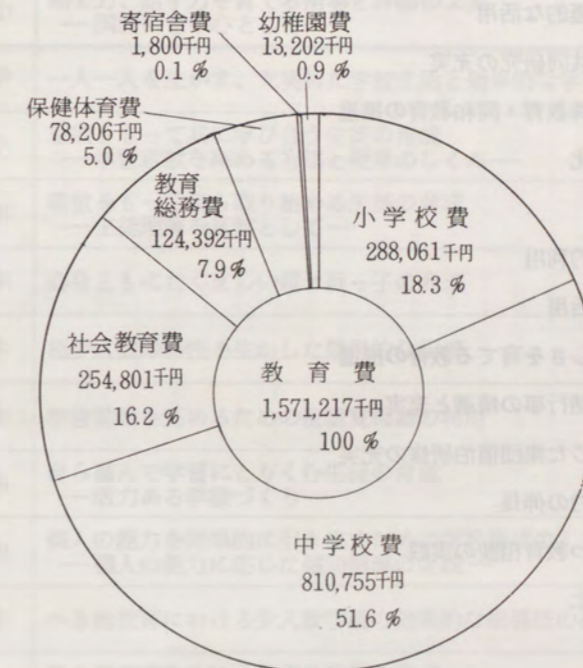
	昭和 57 年度	昭和 58 年度	昭和 59 年度	昭和 60 年度	昭和 61 年度
一般会計 (A)	10,020,000	9,975,000	10,090,000	10,724,000	12,120,000
教育費 (B)	1,215,924	1,253,000	1,219,387	1,155,726	1,571,217
比 率 $\frac{(B)}{(A)}$	12.1	12.6	12.1	10.8	13.0

(3) 昭和 61 年度教育費内訳

教育費性質別内訳



教育費目的別内訳



Ⅳ 学 校 教 育

1. 萩市学校教育の基本方針

教育尊重の伝統は、萩市の誇りである。

萩市の学校教育は、「至誠」を基調に、藩学明倫館の「成徳達材」や松下村塾の「師弟同行」の精神を継ぎ、さらに新しい教育の創造に努め、力強い躍進をめざす。

2. 昭和61年度の重点目標

- (1) 学校教育目標の具現化と充実した教育活動の推進
- (2) 一人一人が自主的に学習する意欲と能力の育成
- (3) 豊かな人間性とたくましい気力・体力の育成
- (4) 教職員の研修の充実

3. 昭和61年度重点施策

1. 活力のある学校経営の推進

- (1) 全教職員の積極的な協力体制に基づく教育活動の推進
- (2) 施設・設備の積極的な活用
- (3) 学校の主体的な共同研究の充実
- (4) へき地教育・特殊教育・同和教育の推進

2. 学習指導の充実強化

- (1) 学習指導の充実
- (2) 教材教具の効果的利用
- (3) 郷土学習資料の活用

3. たくましさややさしさを育てる教育の推進

- (1) 文化的・体育的諸行事の精選と充実
- (2) 学校の実状に応じた集団宿泊研修の充実
- (3) 児童生徒の諸能力の伸長
- (4) 共感的理解に立つ教育相談の実践

4. 教職員の資質の向上

- (1) 研修活動の充実
- (2) 新採教員の指導力の向上

4. 教育指導

(1) 昭和61年度萩市立小・中学校研究主題一覧

学 校 名	研 究 課 題
小	明 倫 小 個の特性を知り目あてを持って自ら励む子ども —一人一人を主体的に取り組みさせる体育学習—
	椿 東 小 自ら考え、進んで取り組む社会科学習 —郷土の豊かな資料を活用して—
	越ヶ浜小 「たくましい越ヶ浜っ子」の育成 —課題をもちねばり強く追求する児童の育成—
	椿 西 小 わかる授業の創造 —集団の中で個を生かす—
学	白 水 小 自ら問題を見つけ追求する児童の育成
	木 間 小 極少人数の特性を生かした効果的な指導
	三 見 小 ・自然の中に課題を見つけ、ものを見る目と心を育てる学習指導 3年次 ・学校教育相談の進め方と生かし方に関する研究(研修所指定) 2年次
校	大 井 小 願いを出し合い、支え合って学習をすすめる子ども —国語科を通して自己表現力を高める指導—
	大 島 小 物や金銭に対する正しい価値観を育てる教育 —物や金銭をだいじにし、勤労を尊ぶ子—
	相 島 小 へき地・小規模校の特性を生かした学校創意の工夫 —「ひまわり活動」を通して—
	見 島 小 聞く力、話す力を育てる指導と評価の工夫 —国語科を中心として—
中	萩 第 一 中 一人一人を生かす、充実した学校生活と効果的な学習指導をめざして
	明 経 中 意欲をもって共に学び合う生徒の育成 —学習意欲を高める方法と授業のしくみ—
	指 月 中 意欲をもって自ら取り組める生徒の育成 —生徒理解を基盤として—
	越ヶ浜中 心身ともにたくましい越ヶ浜っ子の育成
	木 間 中 極少人数の特性を生かした効果的な指導
	三 見 中 学習効果を高めるための視聴覚機器の利用
	大 井 中 自ら進んで学習にとりくむ生徒の育成 —活力ある学級づくり—
校	大 島 中 個人の能力を効果的に引き出すための学習指導の工夫 —個人の能力に応じた個別指導の実践—
	相 島 中 へき地教育における少人数学級の効果的な指導法の研究と実践
	見 島 中 自ら学び意欲的に活動する生徒の育成 —一人一人の個性、能力を伸ばす学習指導—

(2) 研究指定校

学校名	指定	研究領域	研究課題	指定年度
明倫小	県教委	学校体育	個の特性を知り目あてを持って自ら励む子ども —一人一人を主体的に取り組ませる体育学習—	59・60・61
大島小	県民生活課 市教委	金銭教育	物や金銭に対する正しい価値観を育てる教育 —物や金銭を大事にし勤労を尊ぶ子—	61・62
相島小	市教委	へき地教育	へき地、小規模校の特性を生かした学校 創意の工夫 —「ひまわり活動」を通して—	60・61
指月中	市教委	生徒指導	意欲をもって自ら取り組める生徒の育成 —生徒理解を基盤として—	61・62
大井中	市教委	学習指導	自ら進んで学習にとりくむ生徒の育成 —活力ある学級づくり—	61・62
相島中	市教委	へき地教育	へき地教育における少人数学級の効果的 な学習指導法の研究と実践	60・61

(3) 特殊教育

1. 精神薄弱児学級

校種	番号	校名	学級数	児童・生徒数							担任	備考
				1	2	3	4	5	6	計		
小学校	1	明倫	1	1	1	2	1	0	1	6	1	
	2	椿東	1	1	1	0	3	0	1	6	1	
	計			2	2	2	2	4	0	2	12	2
中学校	1	明経	1	1	2	1	0	0	0	4	1	
	計			1	1	2	1	0	0	4	1	
合計			3	3	4	3	4	0	2	16	3	

2. 肢体不自由児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数							担任	備考
			1	2	3	4	5	6	計		
小	明倫	1	0	0	1	0	2	0	3	1	
中	明経	1	0	0	1	0	0	0	1	1	

3. 情緒障害児学級

校種	校名	学級数	児童・生徒数							担任	備考
			1	2	3	4	5	6	計		
小	明倫	1	0	1	1	1	1	2	6	2	
中	明経	1	0	1	0	0	0	0	1	1	

4. 言語障害児学級

校種	校名	学級数	児童数							担任	備考
			1	2	3	4	5	6	計		
小	明倫	1	1	5	3	3	2	1	15	2	

名称	菟市立明倫小学校 ことばの教室											
	地教委別		菟市	旭	川	福	阿	須	田	そ	合	
利用者数	内容別	明倫小	明倫外	村	村	村	町	町	町	他	計	
		教育相談	0	2(2)	0	0	0	0	0	0	0	2(2)
		通級	14	1	1	0	0	0	0	0	0	16
		修了	6	2	0	0	0	0	0	0	0	8
		退級・転出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

※ 教育相談の()は幼児を表わす。

(昭和61年5月末日)

(4) 学校同和教育推進計画

1. 基本方針

同和对策審議会の答申の趣旨に基づき、人類普遍の原理である人間の自由と平等にかかわる同和問題を正しく認識し、基本的人権の確立を目指して、全教職員の同和教育観の確立を図り、個人の尊厳を重んじ、差別をみんなで解決する実践的態度を身につけた児童生徒の育成に努める。

2. 努力点

- (1) 全教職員の共同実践による指導体制の確立
 - ア 全教職員の同和教育観の確立
 - イ 全教職員による研修活動の促進
 - ウ 学校課題の明確化による指導の焦点化
- (2) 同和教育全体計画、年間指導計画の改善による指導の深化・充実
 - ア 指導計画に基づく実践と改善
 - イ 同和教育資料の積極的な活用
- (3) 学校と家庭・地域との連携による同和教育の推進
 - ア 保護者に対する啓発活動の促進
 - イ 地域や関係諸機関との連携の強化
- (4) 学力の向上と個に即した進路指導の充実
 - ア 個に即した学業指導と進路指導の充実
 - イ 進学奨励費制度等の趣旨の理解と保護者との連携

3. 同和教育推進事業計画

第1学期

- (1) 推進計画の説明（同和教育主任会等）
- (2) 萩地区同和教育研修会

第2学期

- (1) 同和教育研修会（推進上の諸問題について協議）
- (2) 保護者同和教育研修会（各学校）

第3学期

- (1) 同和教育研究集録の作成

4. 同和教育指導資料等の刊行

年度	資料名	類別	発行部数	配付部数
46	同和教育実践の手びき	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育顕現的指導内容の指導事例集	資料集	350部	市内全教員
47	同和教育読本指導事例集（第2集）	資料集	50部	市内各校
48	同和教育計画および指導事例集（第3集）	資料集	50部	市内各校
49	同和教育計画（第4集）	資料集	150部	市内各校
50	同和教育年間指導計（第5集）	資料集	120部	市内各校
51	同和教育指導事例集（第6集）	資料集	120部	市内各校
52	同和教育指導事例集（第7集）	資料集	120部	市内各校
53	同和教育指導事例集（第8集）	資料集	120部	市内各校
54	同和教育指導事例集（第9集）	資料集	120部	市内各校
55	同和教育指導事例集（第10集）	資料集	120部	市内各校
56	同和教育指導事例集（第11集）	資料集	120部	市内各校
57	同和教育指導事例集（第12集）	資料集	60部	市内各校
58	同和教育指導事例集（第13集）	資料集	60部	市内各校
59	同和教育指導事例集（第14集）	資料集	60部	市内各校
60	同和教育指導事例集（第15集）	資料集	60部	市内各校

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種	学年	氏名	(男)			(女)			合計
			数	割合	割合	数	割合	割合	
小	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
中	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
計			

5. 教職員・児童生徒

(1) 小・中学校教職員・児童生徒一覧

校種別	番号	学校名	所在地	校長名	教頭名	児童・生徒数			学級数			教職員(県費)				職員(市費)			備考
						普通	特殊	計	普通	特殊	計	校長 教頭 教員	養 護 教 員	事 務	計	事務	給食	計	
小 学 校	1	明倫	江向	柳井治彦	池田輝雄	1,568	23	1,591	39	4	43	51	2	2	55	3	7	10	
	2	椿東	椿東	中嶋義行	小野衛	961	6	967	24	1	25	30	2	1	33	2	5	7	
	3	越ヶ浜	越ヶ浜	河上浩	石津昭政	432	0	432	12	0	12	15	1	1	17	0	3	3	
	4	椿西	椿	真庭勉	山本博一	253	0	253	7	0	7	9	1	1	11	0	2	2	
	5	白水	山田	内田清	神崎誠	343	0	343	12	0	12	16	1	1	18	0	3	3	
	6	木間	木間	山中茂	上野博之	16	0	16	3	0	3	5	1	0	6	0	0	0	へき地1級
	7	三見	三見	伊藤令一	野坂成子	153	0	153	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	
	8	大井	大井	田中隆	永富均	291	0	291	10	0	10	13	1	1	15	0	2	2	
	9	大島	大島	善積良朋	吉田眞	101	0	101	6	0	6	8	1	1	10	0	1	1	へき地1級
	10	相島	相島	吹上泰一	尾崎利男	43	0	43	4	0	4	6	0	0	6	0	1	1	へき地3級
	11	見島	見島	大塚美秋	木村成典	173	0	173	6	0	6	8	1	1	10	0	2	2	へき地3級
計						4,334	29	4,363	129	5	134	169	12	10	191	5	28	33	
中 学 校	1	萩第一	土原	都築泰	岡村哲夫	1,061	0	1,061	24	0	24	39	2	2	43	2	5	7	
	2	明経	土原	横山貢	瀧野幸郎	245	6	251	7	3	10	18	1	1	20	0	2	2	
	3	指月	堀内	上村繁	瀬田禮治	545	0	545	14	0	14	24	1	1	26	1	4	5	
	4	越ヶ浜	越ヶ浜	岡本桓	岡村圭祐	239	0	239	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	5	木間	木間	山中茂	齊藤定	11	0	11	2	0	2	5	0	0	5	0	0	0	へき地1級 校長兼務
	6	三見	三見	岡崎隆	長田忠男	93	0	93	3	0	3	8	1	0	9	1	2	3	
	7	大井	大井	小澤正雄	多田作平	157	0	157	6	0	6	11	1	1	13	0	2	2	
	8	大島	大島	大野省吾	吉村隆之助	51	0	51	3	0	3	8	1	0	9	1	1	2	へき地1級
	9	相島	相島	吹上泰一	古見昭治	20	0	20	2	0	2	5	1	0	6	0	0	0	へき地3級 校長兼務
	10	見島	見島	前田時博	豊田勝也	95	0	95	3	0	3	8	1	0	9	1	2	3	へき地3級
計						2,517	6	2,523	70	3	73	137	10	6	153	6	20	26	
合 計						6,851	35	6,886	199	8	207	306	22	16	344	11	48	59	

年度	児童数		生徒数		小	中	計
	前年度	当年度	前年度	当年度			
57	1081	1081	881	881	1	1	1081
58	1081	1081	881	881	1	1	1081
59	1081	1081	881	881	1	1	1081
60	1081	1081	881	881	1	1	1081
61	1081	1081	881	881	1	1	1081
62	1081	1081	881	881	1	1	1081
63	1081	1081	881	881	1	1	1081
64	1081	1081	881	881	1	1	1081
65	1081	1081	881	881	1	1	1081
計	1081	1081	881	881	1	1	1081

2. 児童・生徒の推移

小学校

各年度5月1日現在 62年度以降推定

学校	年度	57	58	59	60	61	62	63	64	65
明倫		1,795	1,750	1,720	1,672	1,591	1,531	1,463	1,392	1,357
椿東		1,068	1,073	1,056	1,035	967	968	922	901	894
越ヶ浜		460	472	488	458	432	427	414	392	359
椿西		250	269	267	255	253	245	236	224	239
白水		463	448	423	388	343	324	308	281	273
木間		17	18	18	17	16	17	18	18	13
三見		190	181	186	169	153	151	140	119	111
大井		290	288	286	292	291	285	272	266	258
大島		104	106	98	100	101	106	106	100	114
相島		40	40	42	44	43	43	39	43	38
見島		193	178	193	178	173	181	177	177	162
合計		4,870	4,823	4,777	4,608	4,363	4,278	4,095	3,913	3,818

中学校

学校	年度	57	58	59	60	61	62	63	64	65
萩第一		1,038	1,004	993	1,020	1,061	1,072	1,050	1,017	967
明経		235	239	230	254	251	263	246	239	225
指月		526	522	515	538	545	530	485	456	430
越ヶ浜		238	229	204	224	239	246	235	228	228
木間		8	8	9	10	11	8	6	6	10
三見		117	118	111	102	93	83	81	81	92
大井		162	161	143	146	157	157	148	138	134
大島		60	56	52	48	51	48	56	58	50
相島		32	27	23	15	20	19	22	16	20
見島		96	95	93	93	95	91	81	68	81
合計		2,512	2,459	2,373	2,450	2,523	2,517	2,410	2,307	2,237

6. 学校保健・給食

(1) 学校保健

健康が教育の基盤であり、人間の幸福の必須条件であることは言をまたない。

児童・生徒がたくましい身体と強じんな精神をもつことが要請され、次代を担って立つ社会人としての体力の基盤づくりはきわめて重要な課題である。

従って学校体育、学校保健、学校給食を体系的に拡充し健康の保持増進に努める。

児童・生徒体位比較表

区分	年齢 地区 男女	6 歳			8 歳			10 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	116.4	115.6	115.5	127.5	126.5	126.7	137.7	137.0	136.6
	女	115.7	114.8	114.9	126.9	126.1	130.0	138.8	138.2	137.8
体重 kg	男	21.2	20.9	20.6	26.5	25.5	25.6	32.8	31.9	31.6
	女	20.7	20.3	20.2	26.0	25.2	25.4	33.1	32.9	32.4
胸囲 cm	男	57.8	57.5	57.6	62.2	61.8	62.2	67.1	66.3	66.8
	女	56.4	56.0	56.5	60.8	60.4	60.9	66.6	66.5	66.7
座高 cm	男	65.2	65.0	64.9	70.1	69.6	69.9	74.4	74.2	74.4
	女	64.7	64.4	64.7	69.8	69.3	69.6	75.2	74.8	75.1

区分	年齢 地区 男女	12 歳			14 歳		
		全国	山口県	萩市	全国	山口県	萩市
身長 cm	男	150.0	148.4	149.2	163.8	162.5	162.1
	女	150.9	150.1	151.4	156.3	155.6	155.9
体重 kg	男	41.8	40.3	40.9	53.0	51.4	50.8
	女	42.9	42.3	43.1	49.8	49.0	50.0
胸囲 cm	男	72.8	72.0	73.7	79.9	79.3	80.4
	女	74.7	74.6	75.0	79.7	79.4	80.6
座高 cm	男	79.9	79.0	78.3	87.0	86.3	86.1
	女	81.6	81.0	81.0	84.5	83.9	84.2

(2) 学校給食

○ 学校給食の充実

学校給食法の「学校給食の目標」に示す教育的意義に基づいて、児童・生徒にとって楽しく豊かな完全給食の充実を図るよう努める。

○ 学校給食への米飯導入経過

従来パンを中心として実施されてきたが、昭和51年2月学校給食法施行規則が一部改正され米飯が明確に位置づけされた。

米飯導入は、食事内容の多様化を図り、栄養に配慮した米飯の正しい食習慣を身につけさせることが教育上有意義であるので、その普及につとめた。

実施については、昭和53年9月から木間、大島、相島小・中学校において、自校炊飯を実施又、昭和54年9月から他の各小中学校では委託により週1回の米飯給食を実施し、55年9月から週2回の米飯給食を実施した。なお、自校炊飯実施校においては昭和57年9月から週3回の米飯給食を実施している。

○ 学校給食設備の整備充実

施設設備の整備を逐次行い設備の充実に努める。

(昭和61年度)

区分	学校数	給食人員	年間給食平均回数	給食延人員
小学校	11校	4,554人	185回	842,490人
中学校	10	2,676	185	495,060

区分	1人当たり 給食費月額	完全給食実施率	調理従事員数	備考
小学校	3,200円	100%	28人	
中学校	3,800	100	20	

7. 就学援助

要保護 準要保護児童 生徒数および支給額

昭和61年5月調

援助費目	小学校		中学校		備考
	人数	1人当たり 支給額	人数	1人当たり 支給額	
学用品費	67人	11,230円	85人	20,440円	
通学用品費					
新入学児童生徒 学用品費等	10	16,000	24	18,500	
修学旅行費	21	平均 11,300	34	平均 25,500	要保護加算 小1,400円、中2,600円
校外活動費	25	平均 1,720	31	平均 2,680	
給食費	67	平均 35,200	85	平均 41,800	
医療費	10	平均 2,000	10	平均 2,200	

通学費援助

対象	小学校	中学校
飯井地区から三見小・中学校へ通学するための汽車賃	実費の半額	実費の半額

8. その他

○ 昭和60年度中学校卒業者の進路状況

昭和61年5月調

進路別	性別		計	
	男	女		
卒業者総数	406人	376人	782人	
進学者	高等学校	393	365	758
	高等専門学校	1	0	1
	計	394	365	759
各種学校・職業訓練校	1	3	4	
就業者	県内	6	2	8
	県外	1	3	4
	計	7	5	12
その他	4	3	7	

○ 資料

		昭和56年度	昭和57年度	昭和58年度	昭和59年度	昭和60年度
進学率	男	95.7%	95.4%	95.9%	97.4%	97.0%
	女	94.2	95.1	95.6	96.5	97.1
	計	95.0	95.2	95.8	96.9	97.1
就職率	男	3.8	3.5	1.1	1.5	1.7
	女	5.8	3.1	3.5	1.7	1.3
	計	4.7	3.3	2.3	1.6	1.5
(県内就職率)計		57.1	50.0	70.0	69.2	66.7

V 社会教育

1. 基本方針

本市における社会教育の基本は、県教育委員会が示す社会教育重点施策を基調とし、生涯教育の拡充を図る。特に、市民の学習要求に応える中で、社会情勢に対応できる情操豊かで、心身ともに健全な市民の育成を図り、潤いのある教育文化都市づくりに努める。

2. 昭和61年度重点目標

(1) 学習意欲の喚起をめざす生涯教育の推進

- 関係団体との連携・協力による生涯教育推進体制の整備
- 各種学級・教室・講座等における学習活動の充実

(2) 家庭教育の充実

- 家庭教育の幅広い学習機会の拡充と学習内容の充実

(3) 青少年の健全育成

- たくましい青少年の育成をめざす地域活動の強化
- 青少年の社会参加の促進

(4) 社会教育指導者の養成と資質の向上

- 社会教育関係職員の資質の向上
- 各種団体の指導者の養成と確保

(5) 社会教育関係団体の育成と援助

- 社会教育関係団体の育成と相互の連携
- 青少年団体活動の充実

(6) 社会教育施設の充実と活用

- 社会教育施設における学習活動の充実
- 地域コミュニティ活動としての施設の積極的活用

(7) 文化財保護の啓発と芸術文化振興

- 文化財に対する理解と愛護思想の普及
- 文化財保護事業の積極的推進
- 芸術文化に対する意識の高揚

(8) 社会同和教育の拡充と深化

- 社会同和教育の推進体制の充実
- 研修活動の活性化
- 市民に対する啓発活動の拡充・深化
- 学習活動の充実と交流活動の推進

3. 各種委員会

委員会名	定数	担任する事項
社会教育委員会	10人	社会教育に関する諸計画の立案、教育委員会の諮問に対する答申、研究調査を行なうこと。
公民館運営審議会	三見公民館 10人 大井 " 10人 大島 " 10人 見島 " 10人 中央 " 13人	館長の諮問に応じ、公民館における各種の事業の企画実施につき調査審議すること。
文化財審議会	10人	萩市の文化財について、教育委員会の諮問に応じ調査審議し、答申すること。
伝統的建造物群保存地区保存審議会	10人	市長及び教育委員会の諮問に応じ、保存地区の保存等に関する重要事項について調査審議し、及びこれらの事項について市長及び教育委員会に建議すること。
図書館協議会	10人	図書館の運営に関し、館長の諮問に応じ、審議し答申すること。
同和教育推進委員会	22人	社会同和教育諸計画実施について、調査審議すること。

4. 社会教育関係団体

団体名	代表者氏名
萩市小学校PTA連合会	岡 弘
萩市中学校PTA連合会	金子 信
萩市連合婦人会	末 永 梅 尾
萩市子ども会育成連絡協議会	阿 武 哲 也
萩ユネスコ協会	佐 伯 一 男
史都萩を愛する会	古 川 士
萩の文化を高める会	田 坂 致 和
萩公民館芸能グループ協議会	平 田 嘉 男
萩をよくする会	松 野 忠 次
萩市連合青年団	河 野 豊
萩スカウト協議会	松尾尚之・小田義子
萩おやこ劇場	岡 弘

外に50数団体(昭和61年5月現在)

5. 学級・教室・講座

○ 本年度学級教室開設計画

学級、教室名	開設数	参加人員	開設場所	備考
家庭教育学級	6	240	中央公民館(3) 三見公民館(1) 大井公民館(1) 白水小学校(1)	家庭教育学級(含乳幼児)(3) 小学“(1) 中学“(1) 文部省委嘱事業(1)
婦人学級	17	600	三見、中央、大井、大島、見島	内補助事業対象1学級
高齢者教室	5	280	中央、三見、大井、大島、見島	内補助事業対象2教室
青年学級	4	40	中央	単市事業
青年教室	5	175	三見、大井、大島、相島、見島	同上
保健栄養学級	1	40	中央	同上
生活学校	1	100	中央	同上

6. 芸術・文化活動

(1) 文化活動

○ 文化月間行事

文化の日を中心に、市民が気軽に参加でき、日頃の成果の発表の場として各公民館で各種の行事を予定している。

○ 国・県行事の共催

青少年劇場の開催

○ 教育・文化奨励賞

文化活動を永年続けてきた人におくられる賞

○ 三輪休和芸術文化奨学金

芸術文化活動を専攻している学生におくられる給付金

(2) 社会教育施設

1 公民館

公民館は、地域住民にとって、地域の社会教育活動のセンターとして、また住民の身近かな茶の間として、気軽に学習や集会に利用されている。

とくに、社会教育機関としての公民館は市民のために各種の事業をとりあげ実施している。

中央公民館

領域	事業名	期間	対象	備考
総合教育	公民館運営審議会	6月、10月、2月	公運審	
	美術展	10月	一般成人	
	文化月間行事	11月	市民	菊花展、盆栽展、おもて展、ばら展、市民ハイキング
青少年教育	青年学級	5月～3月	勤労青少年	4コース開設
	婦人学級	〃	婦人	地域婦人学級14
婦人・家庭教育	婦人歴史講座	5月～2月	〃	
	料理教室	〃	〃	日本料理3、中華料理1
	家庭教育学級	5月～12月	保護者	小学校、中学校
	乳幼児学級	〃	〃	
成人教育	婦人学級役員研修会	5月～3月	婦人指導者	
	読書会	4月～3月	一般成人	
	高齢者教室	5月～2月	高齢者	陶芸、園芸、書道
	園芸講習会	4月～3月	随時	ばら、さつき、菊、盆栽づくり
	書道教室	5月～3月	一般成人	昼間2学級、夜間1学級
	アートフラワー教室	〃	婦人	2学級
	押絵教室	〃	〃	1学級

三見公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
家庭教育学級	"	乳幼児をもつ両親
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人・少年
各種スポーツ大会	"	地区民
公民館まつり	11月	"
館報発行	5月、隔月	

大井公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
家庭教育学級	"	乳幼児をもつ両親
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	少年、婦人、一般成人
各種スポーツ大会	"	"
公民館まつり	11月	地区民
館報発行	5月～隔月	

大島公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
青年教室	"	勤労青少年
各種スポーツ教室	"	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年

見島公民館

事業名	期間	対象
公民館運営審議会	5月10月2月	公民館運営審議委員
婦人学級	5月～2月	婦人
高齢者教室	"	高齢者
青年教室	"	勤労青少年
公民館まつり	1月	地区民
各種スポーツ教室	5月～2月	婦人、少年
各種スポーツ大会	"	婦人、青年、少年

2 図書館

昭和49年3月に閉館した山口県立萩図書館の資料全部の寄贈を受け昭和49年度から新しく市立図書館として発足した。

「市民に親しまれる図書館」「気軽に利用される図書館」「暮しに役立つ図書館」の目標を掲げて運営している。昭和49年6月新築落成、同年9月26日開館。

○施設

- ・一般閲覧室（ブラウジングコーナー、レファレンスコーナーを含む）
- ・子ども閲覧室
- ・第二閲覧室
- ・学生室
- ・集会室（30人用）
- ・視聴覚室（60人用）

○利用

- ・開館時間……午前9時30分から午後5時まで。ただし日曜日は正午まで。
- ・休館日……月曜日、国民の祝日（月曜日と国民の祝日が重なった場合はその翌日）、毎月月末、12月28日から翌年1月4日まで。
- ・館外貸出……萩市民および萩市内に通勤、通学する人に1人4冊、2週間以内（ただし小学生以下は1週間）

○所蔵資料（昭和61年3月31日現在）

一般図書	95,400冊
児童図書	8,332点（紙芝居を含む）
テープ	1,341本

○利用状況（昭和60年度、開館日数277日）

	一般・学生			小学生以下			合計	萩市民 100人 当たり	1日 当たり 貸出数
	男	女	計	男	女	計			
貸出登録者数	1,491人	2,310人	3,801人	523人	754人	1,277人	5,078人	7.7人	160人
貸出冊数	42,881冊	64,455冊	107,336冊	11,284冊	18,321冊	29,605冊	136,941冊	261冊	494冊
テープ貸出	804本	535本	1,339本	—本	—本	—本	1,339本	—本	4.8本

○貸出文庫 19か所 合計 8,290冊

○子ども会（毎月第1土曜日午後2時30分から）延11回 参加人数 約178人

○勉強会「子どもの本勉強会」1グループ 延10回

○読書会 1グループ 延12回

○布の絵本の会 延12回

○お話の会「むかしむかしの会」（5才～10才の児童対象。毎月第1・第3日曜午前10時30分から）延32回 参加人数535人

3 郷土博物館

昭和32年6月25日、博物館法による博物館として登録。
 昭和34年5月25日、博物館法による登録事項に人文科学関係を加えて変更登録。
 昭和34年8月29日、従来の科学博物館に人文部門の資料を加えて、現在地に開館。
 昭和42年9月1日、5mドーム並びに15cm屈折赤道儀を設置。
 昭和58年4月5日、萩市郷土博物館分館として民俗資料館を開設

主要展示資料

	説	明
歴史展示室	彫刻、萩城、古地図、古写真、萩藩の藩政、吉田松陰と門下生などの資料展示	
生物展示室	萩付近の昆虫、魚類、植物、貝類標本など展示	
動物展示室	萩付近の鳥獣、珍しい海獣標本など展示	
天文、地学展示室	萩付近の岩石、鉱物、天体写真など展示、小型プラネタリウムを設置	
屋上ドーム	天体観測	
野外展示場	萩付近の自生木本類、岩石、石造物の展示	
民俗資料館	シトミ戸、千両箱、藩札、算盤、枱、看板、煙草盆、ひのし、矢立、箱膳など展示	

主要行事

特別展覧会

年度	名 称	期 間	入 場 者 数	会 場
56	杉家寄贈資料披露展	4.26 ~ 5.10	1,980人	市民館展示室
56	幕末の奇才・小畑焼絵師吉田道孝展	10.25 ~ 11.8	1,430	〃
57	萩藩主展（肖像と遺墨）	7.1 ~ 7.15	2,306	〃
57	古写真にみる萩	11.13 ~ 11.23	1,083	〃
58	写真とマイコンによる天文展	5.1 ~ 5.15	980	〃
58	木戸孝允展	6.26 ~ 7.24	-	〃
58	村田清風展	10.23 ~ 11.6	1,080	〃
59	萩の海	4.29 ~ 5.13	1,592	〃
59	写真史展	10.25 ~ 11.2	314	市立図書館
60	ハレー彗星と萩の空	4.29 ~ 5.12	1,570	市民館展示室
60	歴史の道萩往還	11.17 ~ 11.25	659	〃

科学展覧会

回数	年度	期 間	入 場 者 数	会 場
29	56	10.17 ~ 10.19	1,850人	市民館小ホール
30	57	9.22 ~ 9.24	1,874	〃
31	58	10.20 ~ 10.23	967	萩市農協会館
32	59	10.18 ~ 10.21	1,622	市民館小ホール
33	60	10.18 ~ 10.21	2,192	〃

歴史講座

6月から10月までの第2・4水曜日、夜7時から2時間程度、主に郷土史の学習を行なう。

年 度	回 数	申 込 者 数
56	年 10 回	74人
57	年 10 回	55人
58	年 10 回	57人
59	年 10 回	54人
60	年 10 回	64人

(5月~9月) 〃

星の会・同好会

(星の会) 毎週木曜日午後7時半から2時間程度

(同好会) 毎週土曜日午後8時より3時間程度

年度	観測回数 (年間、晴天時)	参加人員	講義回数 (年間、晴天以外)	参加人員	巡回講座	参加人員
56	90	956人	50	980人		
57	42	991	76	905	8	536
58	71	1,311	35	851	3	103
59	68	1,951	35	900	10	820
60	60	1,210	34	925	11	945

主要所蔵資料

歴史資料……木戸孝允関係資料、杉家関係資料、城下町関係資料、藩校明倫館関係資料、古銭・藩札・維新資料など

郷土美術資料……雲谷派絵画および能筆家の書など

民俗資料……萩城下および萩付近の武家・町家・農業・漁業関係の資料

考古資料……大井地区・見島ジーンゴ古墳出土品など

博物資料……田中市郎氏寄贈剥製標本、山口県北部地方植物おしぼ標本・昆虫・魚類・貝類標本など

理工資料……天文資料・地学資料・一般理工資料など

開館日数および記名入館者数：()内は分館

年度	開 館 日 数	入 館 者 数	一日平均入館者数
56	294	17,361人	59人
57	297	14,468	49
58	297	(4,057) 12,755	(14) 43
59	296	(5,392) 15,745	(18) 53
60	295	(7,255) 18,823	(25) 64

4 松陰遺墨展示館

松陰先生殉難百年祭（昭和34年）を記念して建設され、同年8月27日に開館した。

利用

○開館時間 8時30分～17時

○入館料

	個人	団体（30名以上）
大人	100円	60円
高校生・中学生	50円	30円

○休館日 12月28日～1月3日

○収蔵品の展示資料 121点

○昭和60年度入館者数 26,461人

(3) 文化施設

市民館

市民の生活文化の向上と福祉の増進をはかるため、明治維新百年を記念して建設され、昭和43年10月に開館した。

以来各種団体、機関をはじめ、市内一般住民はもちろん北浦における文化センターとして、広域にわたって公衆の利用に供され、その役割を果たしてきた。

今では、音楽、舞踊、演劇等の舞台芸術をはじめ、各種の大会、会議等の諸行事には必要欠くべからざる施設としてますます利用度は高くなっている。

市民館利用状況

（昭和60年度）

	大ホール	小ホール	第1会議室	第2会議室	第3会議室
使用日数	218	240	220	0	220
使用件数	214	96	111	0	185

	講義室	実習室	第1和室	第2和室	第3和室
使用日数	246	138	0	235	82
使用件数	411	131	0	310	79

	第4和室	結婚式場	展示室
使用日数	44	20	209
使用件数	36	18	241

(4) 文化財保護

毛利氏36万石の城下町の形態や当時の古い建造物、明治維新前後の史跡など、萩市は数多くの文化財を保存している。

歴史的、学術的または芸術的な価値のあるこれらのすぐれた文化財は、萩市の宝であり市民の誇りでもある。祖先が残した文化財を大切に保護保存し、後世に継承してゆくことは、われわれ市民の責務である。

文化財の保護活用は萩市発展のためにも重要なことであり、国、県、市の指定文化財については補助事業により、文化財の保存、修理、修景につとめ、また萩市文化財保護条例、萩市伝統的建造物群保存地区保存条例並びに萩市歴史的景観保存条例を制定し、歴史的景観の保存整備につとめている。

昭和56～60年度文化財保護主要事業

（単位 千円）

年度	事業名	事業費	財源内訳			
			国費	県費	市費	その他
56	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	20,000	10,000	3,333	6,667	0
	史跡萩反射炉保存修理事業	15,000	7,500	3,750	3,750	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	5,520	2,656	1,328	1,536	0
	史跡萩藩主毛利家墓所保存修理事業	1,754	1,227	263	264	0
	史跡萩城跡土地買上事業	41,250	33,000	4,125	4,125	0
	重要文化財菊屋家住宅防災施設事業	10,000	7,000	1,500	750	750
	〃 熊谷家住宅防災施設事業	6,000	3,900	1,050	525	525
	史跡萩城城下町環境整備事業（菊屋家旧宅）	47,800	33,460	7,170	3,585	3,585
	奥平家長屋門保存修理事業	6,600	0	0	4,620	1,980
	観徳門移設復原工事	2,800	0	0	2,800	0
	坪井九右衛門旧宅防災施設事業	800	0	0	560	240
	旧益田家物見矢倉防災施設事業	560	0	0	392	168
	史跡伊藤博文旧宅庭整備工事	750	0	0	750	0
	指月山登山口説明板設置工事	510	0	0	510	0
57	指定文化財・伝建地区説明板設置工事	184	0	0	184	0
	明神池導水路清掃工事	480	0	0	480	0
	史跡指定地域保存事業補助金	1,975	0	0	987	988
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業補助金	8,737	0	0	3,743	4,994
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	25,000	12,500	4,163	8,337	0
	〃 萩市堀内地区防災施設事業	11,200	5,600	1,886	3,734	0
	重要文化財日野狭毛利家萩屋敷長屋防災施設事業	13,517	6,758	3,379	3,380	0
	史跡萩城跡土地買上事業	50,000	40,000	5,000	5,000	0
	史跡萩反射炉保存修理事業	20,000	10,000	5,000	5,000	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	5,940	2,970	1,485	1,485	0
歴史の道「萩往還」整備事業	6,000	3,000	1,500	1,500	0	
史跡萩城城下町環境整備事業（菊屋家旧宅）	59,807	41,864	8,971	4,485	4,487	
重要文化財菊屋家住宅防災施設事業	10,980	7,686	1,647	823	824	
天然記念物明神池池水浄化対策事業	1,160	0	0	1,160	0	

年度	事業名	事業費	財 源 内 訳			
			国 費	県 費	市 費	その他
57	萩城跡東園池浚渫工事	620	0	0	620	0
	奥平家長屋門防災施設事業補助金	650	0	0	455	195
	明倫館遺構聖廟屋根修理事業補助金	714	0	0	357	357
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業補助金	3,282	0	0	1,929	1,333
58	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	17,000	8,500	2,833	5,667	0
	〃 萩市堀内地区防災施設事業	20,600	10,300	3,433	6,867	0
	歴史の道「萩往還」整備事業	6,000	3,000	1,500	1,500	0
	史跡萩城跡保存整備事業	23,500	11,750	5,875	5,875	0
	〃 土地買上事業	45,787	36,629	4,579	4,579	0
	史跡萩藩主毛利家墓所保存修理事業	10,000	5,000	2,500	2,500	0
	史跡萩反射炉保存整備事業	25,812	12,906	6,453	3,453	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	6,046	2,673	1,336	2,037	0
	重要文化財東光寺防災施設事業	4,240	2,120	1,060	371	689
	史跡萩城跡外堀清掃事業	550	0	0	550	0
59	史跡伊藤博文旧宅屋根工事	221	0	0	221	0
	大照院書院鐘楼門修理工事補助金	8,800	0	0	3,650	5,150
	南明寺観音堂屋根修理工事 〃	419	0	0	335	84
	円政寺山門保存修理工事 〃	1,775	0	0	1,242	533
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業補助金	3,010	0	0	1,233	1,777
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	35,000	17,500	5,833	11,667	0
	歴史の道「萩往還」整備事業	9,440	4,720	2,360	2,360	0
	史跡萩城跡土地買上事業	64,770	51,816	6,477	6,477	0
	史跡萩藩主毛利家墓所保存修理事業	10,007	5,003	2,502	2,502	0
	史跡萩反射炉保存整備事業	33,170	16,585	8,292	8,293	0
60	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,479	3,739	1,870	1,870	0
	史跡松下村塾保存修理事業	4,622	2,311	1,155	578	578
	大照院本堂屋根修理工事補助金	1,500	0	0	750	750
	重要伝統的建造物群保存地区保存修理事業	7,400	3,700	1,233	2,467	0
	歴史の道「萩往還」整備事業	7,570	3,785	1,892	1,893	0
	史跡萩城跡土地買上事業	67,094	53,674	6,709	6,711	0
	史跡萩反射炉保存整備事業	27,000	13,500	6,750	6,750	0
	天然記念物見島ウシ産地保護増殖事業	7,480	3,740	1,870	1,870	0
	史跡吉田松陰幽囚の旧宅保存修理事業	17,800	8,900	4,450	2,225	2,225
	重要伝統的建造物群保存地区保存対策調査事業	3,000	1,500	750	750	0
60	史跡萩城下町土地先行取得償還事業	7,985	6,388	798	799	0
	明神池池水導水管清掃	495	0	0	495	0
	玉木文之進屋根葺替	735	0	0	735	0
	山田久之丞旧宅土蔵門修理	1,310	0	0	1,310	0
	重要伝統的建造物群保存地区保存事業補助金	460	0	0	460	0
	史跡指定地域保存事業補助金	793	0	0	793	0

7. 萩市社会同和教育計画

重点目標

同和教育は、人類普遍の原理である人間の自由と平等に関する問題であり、日本国憲法に保障された基本的人権にかかわる課題である。

このことを、自らの課題として正しく認識し、差別を許さない心情と、実践力を身につけて、問題解決に積極的に取り組む市民の育成を図る。

－昭和61年度努力事項－

(1) 社会同和教育推進体制の充実

・家庭教育・学校教育及び社会教育における教育活動の連携を密にし、地域の実態に即した一体的な取り組みの推進を図る。

(2) 研修活動の活性化

・資料の整備・活用と指導者の充実に努め、学校や地域における、研修活動の活性化を図る。

(3) 市民に対する啓発活動の拡充・深化

・同和問題に対する意識の深化と家庭における同和教育の充実に努める。

・企業・職場及び各種学級・教室における研修活動の拡充・深化を図る。

(4) 学習活動の充実と交流活動の推進

・集会所活動等の促進を図る。

・同和地区住民の自主的、組織的学習活動の充実と同和地区内外の相互理解をより深めるための交流活動の充実を図る。

社会同和教育推進事業計画

区分	事業名、学級講座名	対象	時期	事業内容	備考
社会同和教育推進態勢の確立	・萩市同和教育推進委員会 ・萩市同和教育推進委員研修	市民代表	5. 11. 2月 年 2 回	社会同和教育の推進について 同和教育に関する研修と交流	委員22名
	・青年学級・教室 ・婦人学級 ・家庭教育学級 ・高齢者学級・教室 ・成人教育活動	参加者	年 間	各学習、講座の中に取り入れて態勢の確立を図る。	年間計画の中で
社会同和教育と指導保	・社会教育関係団体研修会	婦人青年役員	年 2 回	社会教育関係団体での指導者養成	
	・社会同和教育指導者養成講座		年6回講座	各団体、地域での指導者養成	
	・企業同和推進担当者養成講座	企業	年3回講座	各企業内の指導者養成	
	・社会教育関係職員研修会 ・同和教育指導者協議会	社会教育職員 指導者	年 3 回 年 3 回	社会同和教育の認識を深める 各同和教育研修会等の指導	
市民教育に対する浸透	・各団体同和研修	関係者	5月-2月	関係団体の同和研修	
	・各企業体の同和教育研修	関係者	5月-2月	同和教育研修の指導、援助	
	・保護者同和教育研修 ・同和教育地域研修	保護者 市民	年 2 回 5月-2月	学校同和教育の理解と家庭同和教育 各地域における研修活動の推進	
同和地区民の自主的学習活動	・白水家庭教育学級	保護者	月 1 回	同和地区と周辺地区での保護者による家庭教育学級	
	・集会所指導事業	成人	5月-2月	地区婦人、青年、成人の文化活動	
	・同和地区推進委員会	各代表	年 3 回	同和教育事業の推進について	
	・社会教育関係団体の育成	青年団体 子ども会 婦人団体	5月-2月	各社会教育関係団体の育成	
	・学力促進学級開設	児童・生徒	年150時間	小学生(4年生以上)、中学生の学習指導	
	・地区懇談会の開催 ・文化振興・集会所活動	関係者 関係者	6 月 5月-2月	同和問題についての懇談会 スポーツ活動、諸活動の実施について	

8. 社会体育

生々発展する萩市の将来は、健康で活力ある萩市民の育成にかかっている。そのため、家庭、学校、地域社会が一体となって各種の体育・スポーツ活動を楽しむことによって健康や体力の増進をはかり、もって心身ともに明るく豊かな健康生活と生涯体育を推進する。

(1) スポーツの基盤整備

① 社会体育施設の充実整備

(2) 市民スポーツ総参加の推進

だれでも気軽に参加できる生活スポーツを推進するとともに、市民大会への積極的な参加を求める。

① 地区スポーツ団体の育成

スポーツ教室の開設 一般 スポーツクラブ
少年 スポーツ少年団

② 地区体育行事の充実

球技大会、運動会、インディアカ大会、野外活動

③ 市主催行事への積極的参加

④ 公共体育・スポーツ施設設備の整備活用

学校体育施設開放事業の推進
夜間照明施設の効率的利用

⑤ 指導者の資質の向上および組織の充実

体育指導委員研修会
県民スポーツ総参加運動推進委員研修会
スポーツ少年団指導者研修会

(3) 競技力の向上

萩市体協加盟 23 種目団体の種目別活動の強化をはかる。

① 研修会への参加

② 計画的な練習

③ 組織の強化

(4) 広報活動の充実

① 市報「はぎ」の活用

② 情報提供等のシステムづくり

VI 資 料

1. 学校教育施設

(1) 市立学校一覧

小 学 校

(面積 m²)

区 分	教室数		管理室	校 地 積	校 舎 面 積			屋 体 積	プ ー ル 設 置	学校給食の型
	普 通	特 別			木 造	鉄筋コンクリート	計			
明 倫	51	7	8	32,183	7,751		7,751	1,328	○	完 全
椿 東	26	8	5	23,642	122	5,020	5,142	809	○	"
越ヶ浜	14	6	6	15,913	18	2,768	2,786	726	○	"
椿 西	8	6	6	11,513	112	1,965	2,077	540	○	"
白 水	12	4	6	11,699	53	2,189	2,242	540	○	"
木 間	4	2	2	2,926	651		651	○ 174		"
三 見	6	6	4	7,539	77	1,463	1,540	451	○	"
大 井	12	6	8	10,614		2,984	2,984	506	○	"
大 島	6	4	4	6,776	99	1,428	1,527	○ 399		"
相 島	3	0	1	4,346	320		320	644		"
見 島	9	6	3	11,889	208	1,642	1,850	422	○	"

中 学 校

(面積 m²)

区 分	教室数		管理室	校 地 積	校 舎 面 積			屋 体 積	プ ー ル 設 置	学校給食の型
	普 通	特 別			木 造	鉄筋コンクリート	計			
一 中	26	9	5	28,259	2,120	2,575	4,695	1,357		完 全
明 経	9	18	7	16,067	2,424	396	2,820	714	○	"
指 月	15	11	9	15,879	0	4,363	4,363	874		"
越ヶ浜	6	6	3	4,962	1,311	144	1,455	395		"
木 間	3	0	0	1,689	265		265			"
三 見	3	9	4	7,436	1,720		1,720	394		"
大 井	6	7	3	22,114	1,478	171	1,649	501		"
大 島	4	5	6	6,637	1,144	120	1,264	○ 84		"
相 島	4	3	4	3,608	537		537			"
見 島	4	9	3	11,323	67	1,676	1,743	○ 366		"

屋体面積の○印は木造建

(2) 県立学校

学 校 名	所 在 地	電 話	創 立 年 月 日	校 長 名	職 員 数	学 級 数	生 徒 数	備 考
萩 高 等 学 校	堀内132	② 0076	S 25. 4. 1	大石力生	60 ^人	22	969 ^人	
萩 工 業 高 等 学 校	平安古町544	② 0034	S 40. 4. 1	福田信明	62	15	596	
萩 商 業 高 等 学 校	江向475	② 0232	S 40. 4. 1	小田 明	38	12	529	
宇部高等学校萩分校	椿東5817-1	⑤ 7280	S 54. 4. 1	藤井昭夫	16	5	14	

(3) 私立学校

大 学

学 校 名	所 在 地	電 話	創 立 年 月 日	学 長 名	職 員 数	学 生 数	備 考
萩 女 子 短 期 大 学	椿東4515	② 3331	S 42. 1. 23	正 田 守	45 ^人	195 ^人	

萩 光 塩 学 院

学 校 名	所 在 地	電 話	創 立 年 月 日	校 長 名	職 員 数	学 級 数	生 徒 数	備 考
萩 光 塩 学 院 高 等 部	東田町15	② 0782	S 26. 1. 19	池田典子	35 ^人	12	406 ^人	
萩 光 塩 学 院 中 等 部	"	"	"	"	6	3	70	
萩 光 塩 学 院 初 等 部	"	"	S 30. 3.	"	12	6	158	

幼 稚 園

園 名	学 級 数	園 児 数				職 員 数	園 長 名	所 在 地	電 話
		3 歳	4 歳	5 歳	計				
本願寺萩学園萩幼稚園	7	23	60	81	164 ^人	11 ^人	林 精	西田町17	② 0775
萩 光 塩 幼 稚 園	7	37	77	94	208	8	池田典子	東田町15	② 0782

(4) 教員住宅

区分	棟数	戸数	建物面積
見島小・中学校	10	17	693 m^2
相島小・中学校	6	8	322
大島小・中学校	9	12	539
木間小・中学校	3	5	241
明倫小学校	1	1	123

2. 社会教育施設

(1) 公民館

館名	所在地	対象人口	取得年月	独立・併置の別	構造	延面積
中央公民館	萩市江向3区	44,099人	S 43. 10	Ⓔ市民館	鉄・平	466.56 m^2
大井公民館	萩市大井庄屋	3,470	S 52. 4	Ⓔ出張所	鉄・二	617.33
三島公民館	萩市三見石丸	2,383	S 30. 3	Ⓔ出張所	木・二	626
見島公民館	萩市見島本村	1,912	S 55. 5	Ⓔ総合センター	鉄・二	919
大島公民館	萩市大島東	1,309	S 54. 3	Ⓔ出張所	鉄・二	557.45

(2) 博物館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	所蔵資料	開館年月日	備考
萩市郷土博物館	江向525	⑤3131	1,239 m^2	780 m^2	木造モルタル	30,000	S 34. 8. 30	
(博物館分館) 民俗資料館	江向530-1	⑤6447	2,039.66	323.21	鉄筋コンクリート2階建	431	S 58. 4. 5	

(3) 松陰遺墨展示館

館名	所在地	電話	建物面積	構造	展示資料	開館年月日
松陰遺墨展示館	椿東1538 (松陰神社内)	⑤2410	130 m^2	鉄筋コンクリート平屋建	吉田松陰遺墨伝説資料等	S 34. 8. 27

(4) 図書館

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市立図書館	江向552	⑤3131	5,250 m^2	1,320 m^2	鉄骨2階建	<ul style="list-style-type: none"> ・一般閲覧室 ・子ども室 ・第2閲覧室 ・学生室 ・視聴覚室 ・集会室 	S 49. 9. 26

(5) 総合センター

館名	所在地	電話	敷地面積	建物面積	構造	施設内容	開館年月日
萩市見島総合センター	見島951の1	③3005	1,915 m^2	919 m^2	鉄骨構造2階建	<ul style="list-style-type: none"> ・集会室 ・娯楽室 ・生活改善研修室 ・会議室 ・講座室 ・図書室 	S 55. 5. 2

3. 社会体育施設

施設名	所在地	電話	運営	建設年月日	施設概要
市民球場	江向553	5-2032	教 育 委 員 会	昭 31. 10	・敷地面積 14,619 m^2 ・グラウンド面積 9,587 m^2 ・収容人員 13,000 人
球 技 場	江向552		〃	昭 33. 4	・敷地面積 4,939 m^2 ・テニスコート4面 ・ゲートボールコート2面
武 道 館	江向552		〃	昭 50. 1 (弓道場 昭52. 1)	・敷地面積 972 m^2 ・建物面積 760.03 m^2 ・柔道場 306.43 m^2 (畳96枚) ・剣道場 306.43 m^2 ・弓道場 147.17 m^2 ・控室 ・ロッカー室 ・シャワー室
市民体育館	椿3395の1	5-7311	市民体育館	昭 54. 3	・敷地面積 11,823.41 m^2 ・建物面積 4,738 m^2 1階 3,787 m^2 2階 849 m^2 3階 102 m^2 ・主競技場 1,530 m^2 バスケットボール 2面 バレーボール 3面 バドミントン 10面 卓 球 15面 テ ニ ス 2面 ハンドボール 1面 ・トレーニング室 ・第1、第2副競技場 ・管 理 室 ・研 修 室 ・健康相談室 ・医 務 室
堀内体育館	堀内127の6	5-9385	教 育 委 員 会	昭 54. 4	敷地面積 1,927.02 m^2 建物面積 578.04 m^2 ・競技場 453.6 m^2 ・談話室 42.84 m^2 ・玄関ホール 19.4 m^2 ・管理室 11.4 m^2 ・更衣室 17 m^2 ・倉 庫 15 m^2
夜 間 照 明	江向552		〃	昭 54. 10	敷地面積 3,154 m^2
	椿東2710の2		〃	昭 54. 4	グラウンド面積 8,075 m^2
	江向602		〃	昭 52. 7	グラウンド面積 13,960 m^2
	土原556の1		〃	昭 57. 8	グラウンド面積 6,199 m^2

4. 文化施設

市民館

館 名	所在地	電 話	敷地面積	建物面積	構 造	開館年月日	施設内容
市民館	江向495の4	⑤1234	16,253 m^2	3,845 m^2	鉄筋コンクリート一部鉄骨造り平屋建	S 43. 10. 5	(下記)

室 名	収容人員	面積	室 名	収容人員	面積	室 名	収容人員	面積
大ホール (車椅子専用席)	1,028人 (5)	1,358 m^2	レストラン	70人	136 m^2	第4和室		畳8
小ホール	120~240	206	講義室	50	87	事務室応接室		58 m^2
ロビ-		879	実習室	36	63	管理人室		4.5畳 8
第1会議室	45	75	結婚式場	30	98	教材倉庫		29 m^2
第2会議室	45	75	第1和室		畳6	機械室		373
第3会議室	30	75	第2和室		14	シャワー室		5
展示室	60	156	第3和室		14	便 所		116

5. 指定文化財一覧

国指定

重要文化財(14)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	常念寺表門 付、棟札一枚	1棟	昭29.9.17	下五間町	常念寺
建造物	東光寺総門	4棟	昭41.6.11	椎原	東光寺
	東光寺三門 付、棟札一枚				
	東光寺大雄宝殿 付、棟札三枚				
	東光寺鐘楼				
建造物	旧厚狭毛利家萩屋敷長屋 付、棟札一枚	1棟	昭41.6.11	堀内	萩市
建造物	菊屋家住宅 主屋、本蔵、金蔵、米蔵、釜 場付、土塀二棟、古図一枚	5棟	昭49.5.21	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
建造物	熊谷家住宅 主屋、離れ座敷、本蔵、宝蔵	4棟	昭49.5.21	今魚店町	財団法人 熊谷美術館
建造物	口羽家住宅 主屋、表門	2棟	昭49.5.21	堀内	口羽良通
絵画	絹本着色春冬山水図 載文進筆	2幅	昭31.6.28	呉服町	財団法人 菊屋家住宅 保存会
彫刻	木造 聖観音立像	1軀	昭25.8.9	沖原	南明寺
彫刻	木造 千手観音立像	1軀	昭25.8.9	沖原	南明寺
彫刻	木造 赤童子立像	1軀	昭25.8.9	青海	大照院
工芸品	太刀 銘延吉 付、糸巻太刀拵	1口	昭25.8.9	堀内	志都岐山神社
工芸品	太刀 銘光房 付、革包太刀拵	1口	昭25.8.9	堀内	志都岐山神社
書跡	熊谷家文書	13巻 (225通)	昭48.6.6	土原	熊谷正雄
書跡	雪峯東山空和尚外集	1冊	昭49.6.8	中津江	龍蔵寺

重要無形文化財(1)

種別	名称	認定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
工芸技術	萩焼	昭58.4.13	無田ヶ原	三輪休雪

史跡・名勝・天然記念物(17)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	松下村塾	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	吉田松陰幽囚ノ旧宅	大11.10.12	椎原	松陰神社
史跡	萩反射炉	大13.12.9	前小畑	萩市
史跡	明倫館水練池および有備館付 明倫館碑	昭4.12.17 地域追加 昭24.7.13	江向	萩市
史跡	木戸孝允旧宅	昭7.3.25	呉服町	萩市
史跡	伊藤博文旧宅	昭7.3.25	椎原	萩市
史跡	旧萩藩御船倉	昭11.12.16 地域一部解除 昭37.11.10	東浜崎町	萩市
史跡	萩城跡	昭26.6.9 地域追加 昭42.1.10 地域追加 昭52.4.27	堀内 堀内・北片河町 平安古町	萩市
史跡	萩城城下町	昭42.1.10 地域追加 昭54.3.20 昭59.2.29	呉服町 南古萩町	萩市
天然記念物	明神池	大13.12.9	越ヶ浜	萩市
天然記念物	笠山コウライタバナ自生地	大15.2.24	越ヶ浜	萩市
天然記念物	見島ウシ産地	昭3.9.20	見島	萩市
天然記念物	見島のカメ生息地	昭3.9.20	見島	萩市
天然記念物	木部の大センダン	昭13.12.14	沖原	萩市
天然記念物	指月山	昭46.3.16	堀内	萩市
史跡	萩藩主毛利家墓所	昭56.5.11	堀内・青海・椎原	萩市
史跡	見島ジーコンボ古墳群	昭59.7.25	見島	萩市

国選定

重要伝統的建造物群保存地区(2)

種別	名称	選定年月日	所在地	面積
伝統的建造物群保存地区	萩市堀内地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4 昭53.5.31	堀内	約70.3ヘクタール 約7.1ヘクタール
伝統的建造物群保存地区	萩市平安古地区伝統的建造物群保存地区	昭51.9.4	平安古	約3.9ヘクタール

県指定

有形文化財(15)

種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	萩学校教員室	1棟	昭44.12.5	堀内	萩高等学校
建造物	長寿寺十三重塔	1基	昭48.10.19	北古萩	長寿寺
建造物	旧福原家萩屋敷門	1棟	昭49.11.8	堀内	萩市
建造物	大照院庫裡	1棟	昭50.3.22	青海	大照院
建造物	旧梨羽家書院	1棟	昭52.11.11	堀内	松浦政実
建造物	花月楼	1棟	昭54.12.4	椎原	松陰神社
絵画	絹本着色釈迦三尊像	3幅対	昭53.12.22	椎原	東光寺
彫刻	木造釈迦如来座像	1軀	昭41.6.10	青海	大照院
彫刻	木造不動明玉立像	1軀	昭41.6.10	北古萩町	長寿寺
彫刻	木造義翁和尚倚像	1軀	昭53.12.22	青海	大照院
書跡	東光寺 木額聯榜下書	40枚と1枚の幅	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	東光寺 三祖師号	3幅	昭48.3.30	椎原	東光寺
書跡	石屏子介禅師墨蹟	1幅	昭50.3.22	中津江	龍藏寺
考古資料	見島 ジーコンボ古墳群出土品	1括	昭54.3.31	江向	萩市
歴史資料	毛利氏日明貿易関係資料	1巻	昭57.11.5	土原	高州孝次

無形民俗文化財(1)

種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	住吉神社「お船謡」	昭43.4.5	浜崎町	住吉神社お船謡保存会

史跡・名勝・天然記念物(5)

種別	名称	指定年月日	所在地	所有者
史跡	かきがき坂 一里塚	昭52.3.29	笠屋	楊井健弘
天然記念物	河内の大ムク	昭41.6.10	河内	田村甲作
天然記念物	三見吉広のバクチノキ	昭55.12.5	三見	吉広部落
天然記念物	志都岐神社のミドリヨシノ	昭56.3.24	堀内	志都岐山神社
史跡	萩焼古窯跡群	昭56.12.11	中ノ倉	坂幸子

市指定

有形文化財(27)

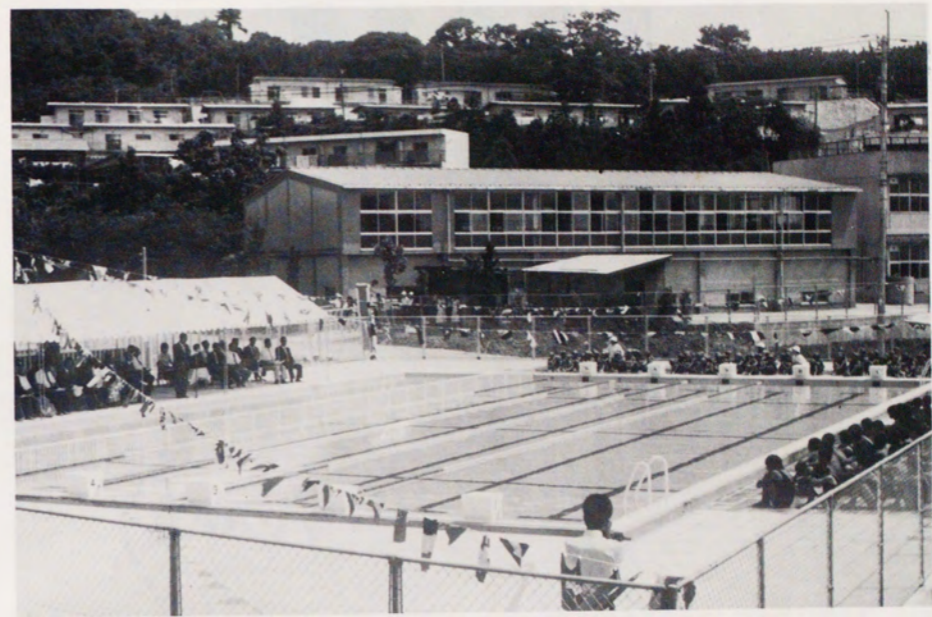
種別	名称	員数	指定年月日	所在地	所有者
建造物	旧周布家長屋門	1棟	昭37.1.11	堀内	萩市
建造物	平安橋	1基	昭37.1.11	平安古町	萩市
建造物	問田益田氏旧宅土塀	1棟	昭37.12.24	堀内	山田正次
建造物	大照院鐘楼門	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	大照院経蔵	1棟	昭42.12.25	青海	大照院
建造物	旧福原家書院	1棟	昭42.12.25	堀内	志都岐山神社
建造物	小川家長屋門	1棟	昭46.3.26	土原	小川佳三
建造物	龍藏寺観音堂	1棟	昭46.3.26	中津江	龍藏寺
建造物	明倫館遺構南門	1棟	昭48.2.13	西田町	本願寺萩別院
建造物	明倫館遺構観徳門	1棟	昭48.2.13	江向	萩市
建造物	明倫館遺構聖廟	1棟	昭48.2.13	北古萩町	海潮寺
建造物	明倫館遺構万歳橋	1基	昭48.2.13	堀内	志都岐山神山
建造物	花江茶亭	1棟	昭48.2.13	堀内	萩市
建造物	端坊鐘楼	1棟	昭49.3.23	恵美須町	端坊
建造物	円政寺内金毘羅社殿 附 石鳥居・山門・石灯笼	1棟	昭51.6.10	南古萩	円政寺
建造物	亨徳寺三門	1棟	昭52.10.11	北古萩町	亨徳寺
建造物	奥平家長屋門	1棟	昭54.2.23	土原	奥平忠
建造物	南明寺観音堂	1棟	昭55.9.19	沖原	南明寺
建造物	大照院本堂	1棟	昭56.3.20	青海	大照院
建造物	大照院書院	1棟	昭56.3.20	青海	大照院
建造物	明倫館遺構聖賢堂	1棟	昭58.3.22	江向	萩市
彫刻	木造薬師如来座像	1軀	昭46.3.26	松本市	広厳寺
工芸品	讃岐坊梵鐘	1口	昭48.2.13	見島	讃岐坊
工芸品	見島八幡宮鰐口	1口	昭48.2.13	見島	見島神社
工芸品	端坊梵鐘	1口	昭49.3.23	恵美須町	端坊
工芸品	不動明王立像	1軀	昭51.6.10	沖原	南明寺
考古資料	元寇の碇石	1基	昭55.4.25	大井	出口栄城

無形民俗文化財(4)

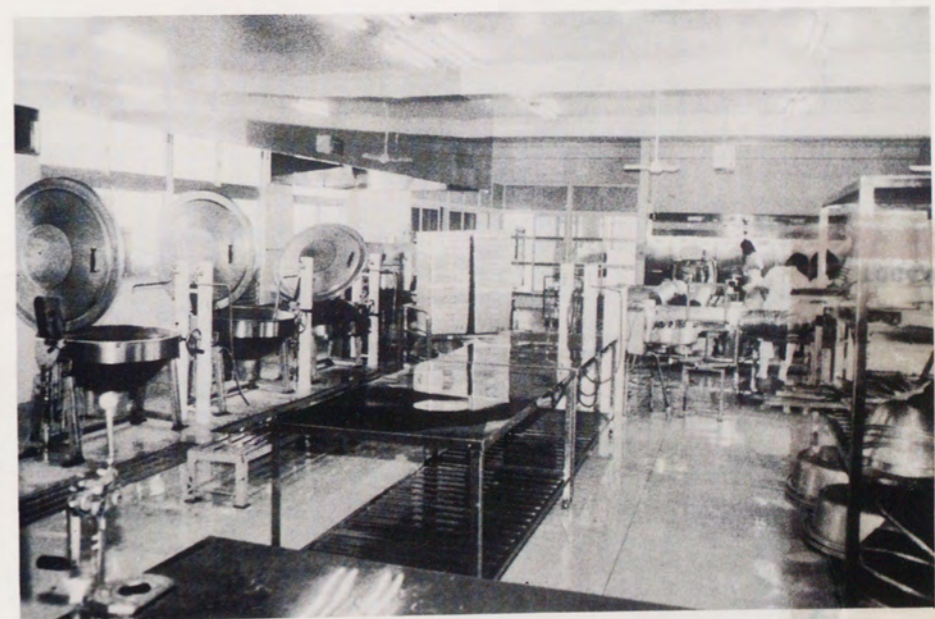
種別	名称	指定年月日	保持者の住所	保持者の氏名
芸能	玉江浦「天狗拍子」	昭37.12.24	玉江浦	天狗拍子保存会
芸能	木間「神代の舞」	昭37.12.24	木間	神代舞保存会
芸能	越ヶ浜「巫女の舞」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土芸能保存会
芸能	越ヶ浜「大網声」	昭46.3.26	越ヶ浜	越ヶ浜郷土芸能保存会

史跡・名勝・天然記念物(11)

種別	名称	指定年月日	所在地	管理団体 または所有者
史跡	萩城下街割原標石	昭37.1.11	江向	萩市
史跡	村田清風別宅跡	昭37.12.24	平安古町	萩市
史跡	玉木文之進旧宅	昭39.3.28	椎原	萩市
史跡	大井円光寺穴観音古墳	昭46.3.26	大井	田中一久
史跡	八橋検校の碑	昭46.3.26	香川津	赤崎神社
史跡	吉田松陰の墓ならびに墓所	昭47.2.9	椎原	杉丙三
史跡	小倉四賢墓所	昭47.2.9	大屋	萩市
史跡	菊ヶ浜土塁(女台場)	昭48.2.13	今魚店町	萩市
史跡	野山獄、岩倉獄跡	昭48.7.31	今古萩町	萩市・吉田惣一郎外七名
天然記念物	大照院の大フジ	昭37.1.11	青海	大照院
天然記念物	指月山のミカドアゲハ	昭37.1.11	堀内	萩市



見島小学校水泳プール(昭和60.7.31竣工)



萩第一中学校給食調理室(昭和61.1.31竣工)

学校位置図



教育要覧 1986年

昭和61年6月15日印刷
昭和61年6月16日発行

発行人 萩市教育委員会
(萩市江向510)
印刷所 桜プリント企業組合萩支店
(萩市御許町46)

TRC102093

